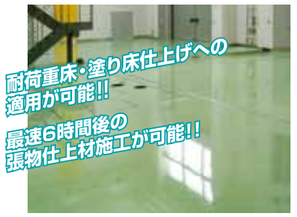
左官用セルフレベリング材

高強度・超速硬型セメント系セルフレベリング材

タフレベラーG

（平均厚み7mm未満ではドライアウト・不陸になり易いので避けてください。）

施工厚 7～50mm



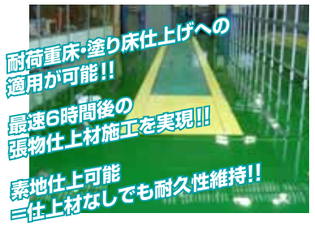
高強度・超速硬型セメント系セルフレベリング材

タフレベラーG+（プラス）

（平均厚み7mm未満ではドライアウト・不陸になり易いので避けてください。）

施工厚 7～50mm

地域限定販売品



セメント系セルフレベリング材(通常硬化型)

床レベラー

施工厚

【一般用】5～20mm

速硬・速乾型セメント系セルフレベリング材

床レベラーG

施工厚

【一般用】8～50mm
【薄塗用】2～7mm

薄塗用 (注)関東限定販売

屋外用速硬・速乾型セメント系セルフレベリング材
水勾配施工可能

外床レベラーG

施工厚 3～50mm

注意事項

- 下地が湿潤している時は、施工しないでください。
- 水や砂等、他の材料を混ぜないでください。
- 硬化するまでに激しい通風、直射日光、降雨等の恐れのある場合は、適切な養生を行ってください。
- 気温5℃未満及び35℃超の条件での施工は、避けてください。
- 取り扱いの際には、手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等の保護具を着用してください。
- 吸入した場合 ： 新鮮な空気の場所に移動し、水又は温水でうがいをしてください。
- 目に入った場合 ： 清浄な水で15分以上目を洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受けてください。
- 皮膚に付着した場合 ： 汚れた衣服や靴を脱ぎ、付着した部分を水又はぬるま湯で洗い流してください。
- 飲み込んだ場合 ： 水で口の中を洗い、直ちに医者の診断を受けてください。

本カタログ記載内容についての注意事項

- ◆ 本カタログの記載内容は、予告無しに仕様や記載事項を変更する場合がありますので、予めご了承願います。
- ◆ 本カタログ記載の性能、物性等の諸データ値は、弊社実験による測定値であり、その数値、性能を保証するものではありません。
- ◆ 製品の性能は、環境条件や使用方法等により本カタログ記載内容と異なることがあります。事前に使用目的に応じた施工テストを行い、製品の適合性と安全性を確認してください。

MUマテックス株式会社

建材営業部

〒105-0023 東京都港区芝浦１丁目２番３号シーバンスS館10階
Tel: 03-5419-6205 Fax: 03-5419-6269
https://www2.mu-cc.com/ubekenzai/

東京支店 〒105-0023 東京都港区芝浦１丁目２番３号 シーバンスS館10階 Tel: 03-5419-6205
大阪支店 〒530-0057 大阪市北区曽根崎２-５-１０梅田パシフィックビル6階 Tel: 06-4309-5826
名古屋支店 〒460-0008 名古屋市中区栄3-1-1広小路本町ビルディング5階 Tel: 052-265-5840
広島支店 〒730-0031 広島市中区紙屋町２-１-２２広島興銀ビル８階 Tel: 082-244-7234
九州支店 〒810-0001 福岡市中央区天神1-2-12メットライフ天神ビル8階 Tel: 092-781-2309
東北営業所 〒980-0014 仙台市青葉区本町２-２-３鹿島広業ビル８階 Tel: 022-262-6235
札幌営業所 〒007-0801 札幌市東区東苗穂一条１-２-４４ Tel: 011-784-8183

販売取扱店

2023. 10. 1000 Ⓔ

セルフレベリング材

MUCC

改修工事に最適

床下地材 超速硬型セメント系セルフレベリング材

クイック・セラミック・フロー

材工一貫システム

F☆☆☆☆ 適合商品
（NSK自主表示制度に基づく表示）

JASS15 M-103 適合品

MUCC MUマテックス株式会社

クイック・セラミック・フローは新築・改修工事における各種プラスチック系及び木製床仕上材の下地として高精度の下地を提供します。
さらには床暖房向け埋設モルタル用途としても、クラックの発生を抑えた低収縮かつ超速硬の最高品質レベリング材です。

最低施工厚み8mm以上

下地調査から　施工までの一貫システム

1 下地調査

施工に先立ち、下地の状況やたわみなどを調査します。

2 プライマー処理

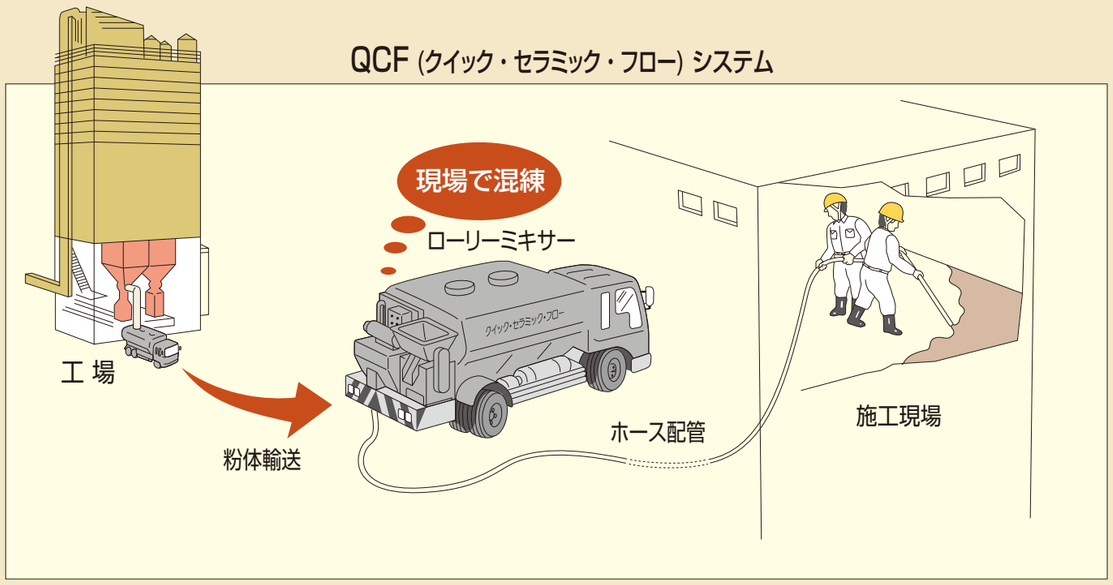
清掃後Uプライマー G/GIIを塗布、乾燥させます。

3 混　練

ローリー車で運ばれた粉体のクイックセラミックフローを最適粘度に現場で水と練りまぜます。

4 施　工

所定の厚さに流しこみます。
最低施工厚み8mm以上



施工前

5 仕上り

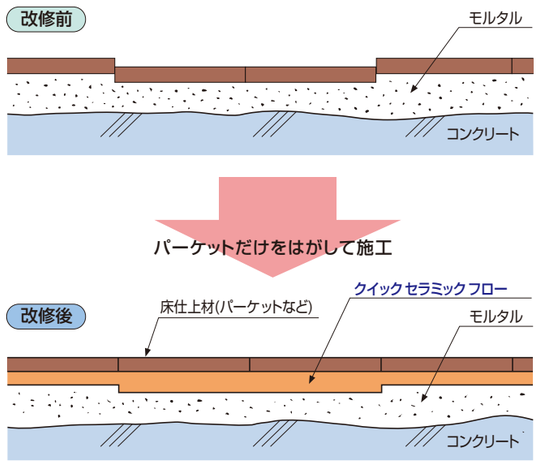
ならし、おさえは不要。
夏なら**1時間後**、冬でも**翌日**には軽作業が可能。

改修工事

下地の凸凹や傷みを選ばず改修工事にも実力を発揮します。

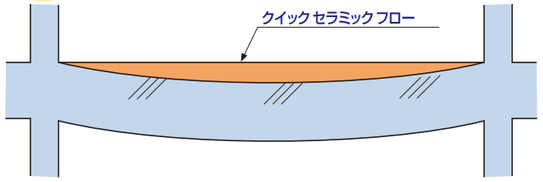
特殊下地の改修

学校等の床改修工事で威力を発揮します。



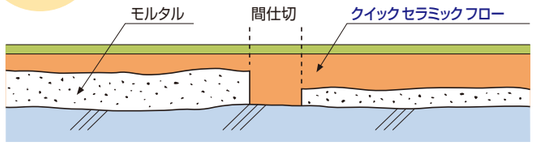
たわみの補修

たわみのある床を補修するときは、既設の柱や梁を0点としてクイックセラミックフローで荷重を少なく平滑な床下地につくり直すことができます。

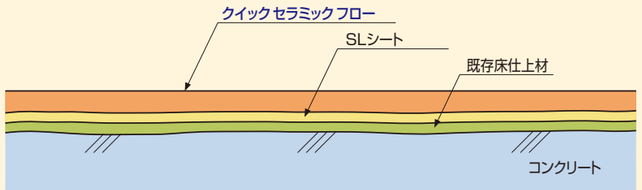


間仕切りで段差のあった下地の改修

間仕切等を撤去して模様替えをする場合に生じる段差の補修も、クイックセラミックフローで一発で平滑に仕上げることができます。



改修工事の一例



SLシート工法

【特　長】

- 既存の仕上材を撤去することなくSL材の施工が可能となり、工期短縮が図れ、レベル精度の高い床が得られます。
- 既存仕上材をそのまま下地として利用でき、仕上材撤去・下地ハツリ・廃材処理などの作業が必要ありません。
  騒音、粉塵、廃材などが発生しない、環境面・コスト面で優位性が発揮できる工法です。

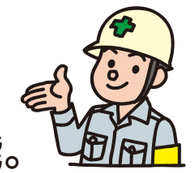
【施工方法】

①既存の仕上材表面の清掃・調整
②SLシートの施工
③SL材の流し込み
} **実工程1日**

SLシート上へのクイック セラミック フロー流し込みの状況

※詳しくは『SLシート』カタログをご参照ください。

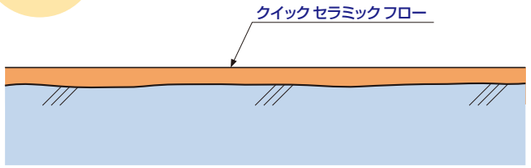
新築工事



広い面積も一発で施工可能。工期の大幅短縮を可能にしました。

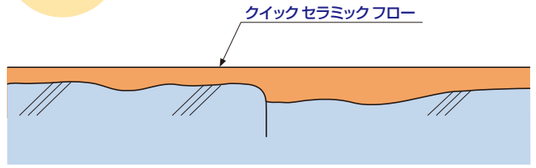
床の貼物下地

特にプラスチック系床材などの下地には抜群のセルフレベリング性能を誇るクイックセラミックフローが最適です。



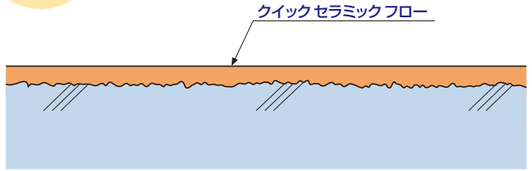
不陸の補修

スラブの打ち継ぎ部にあたる段差もクイックセラミックフローで平滑な床に仕上げることができます。



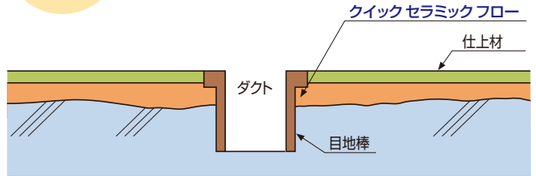
降雨、凍結損傷スラブの補修

スラブの表面の凸凹にも対応でき、表面を高精度に仕上げます。



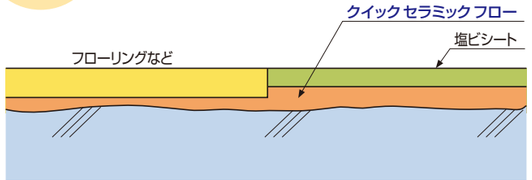
ダクトなどの金物合わせ

排水、配線用ダクトの金物にもクイックセラミックフローで下地の高さを調整し精度よく合わせることができます。



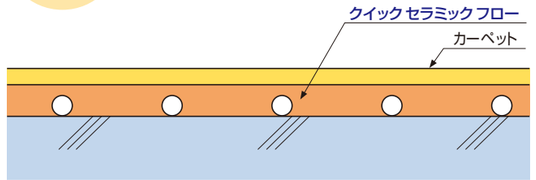
厚みの異なる床材の下地

厚みの異なる床材を使用する場合、クイックセラミックフローでそれぞれの床材に合わせて下地の高さを調整することができます。



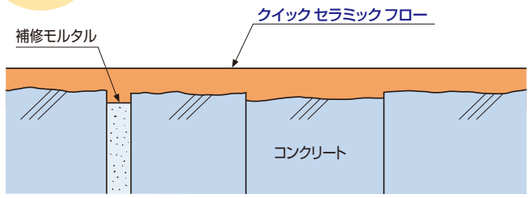
床暖房を使用する場合

床暖房にしたい時は、発熱体の上15mm以上の厚さでクイックセラミックフローを打設するだけです。



H鋼や開口部等の傷跡対策

H鋼や開口部などによる傷跡が多発する工区(地下部分など)には下地にクイックセラミックフローを採用すると経済的です。



※木質系仕上材を直貼りする場合は、仕上げ材裏面に緩衝材のあるものを施工してください。

クイック・セラミック・フローは
JASS15 M-103適合品です。
また、下表のように優れた特長を持っています。

セルフレベリング性

〈自己平滑性〉

抜群のセルフレベリング性能を有し、流すだけで平滑な床が仕上がります。

施工厚 10mm

❶流動性試験

試験方法 フロー試験
試験条件 室温20°C

水 比 (W/A.P %)	22	24	26
フロー値 (mm)	220	230	235

超速硬性

硬化が速く、即日歩行、翌日軽作業が可能。

❶硬化時間 (20°C)

(時・分)

水 比 (W/A.P %)	始 発	終 結
24	1・10	1・25

❷軽歩行可能時間

季　節	軽歩行可能時間
夏　(7〜9月)	約 1h
春秋(4〜6月 / 10〜11月)	約 2h
冬　(12〜3月)	約 6h

❸乾燥速度 (残留水分量) 20°C、RH65%

(W/A.P %)	1日	2日	3日	7日	14日
24	10.5	7.2	6.0	3.5	1.9

寸法安定性・接着性

硬化体の長さ変化率が小さく、接着性が良いのでひび割れ、浮きが殆どない。

❶長さ変化

試験方法 長さ変化試験方法 (JIS A 1129-2・2001)
試験条件 空中養生 (室温20°C・RH65%)

(単位：%)

材　　料	3日	7日	14日	28日
クイック・セラミック・フロー	+0.009	−0.007	−0.015	−0.020
モルタル	−0.019	−0.063	−0.106	−0.140

❷下地材との接着性

試験方法 建研式引張り試験機 (アタッチメント40x40mm)
試験条件 空中養生 (室温20°C)

(単位：N/mm²)

下 地 材	水比 (W/A.P %)	7日	28日
コンクリートスラブ	24	1.29	1.56

その他 物性

❶圧縮強度、曲げ強度

(単位:N/mm²)

W/A.P (%)	強度	3日	7日	28日
24	圧縮	12.8	18.4	27.6
	曲げ	2.65	3.67	5.31

❷硬化体比重

W/A.P (%)	硬化体比重	備　考
22	1.92	絶　乾
24	1.86	〃
26	1.84	〃

❸諸物性

項　目	単　位	物性値
熱伝導率	W/m・°C	20°C 0.274 40°C 0.275 60°C 0.278
熱膨張係数	×10⁻⁶/°C	19.0
せん断強度	N/mm²	3.57
ヤング率	×10⁴N/mm²	1.2

ホルムアルデヒド放散等級 登録番号

〈クイック・セラミック・フロー〉

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0307362
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問い合わせ先	http://www.nsk-web.org/

〈Uプライマー Q〉

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0307381
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問い合わせ先	http://www.nsk-web.org/

車両タイプ	10t	8t	5t
通行許可証区分	大　型	大　型	大　型
長　さ	830cm	637cm	621cm
車　幅	249cm	232cm	223cm
車　高	322cm	316cm	302cm
最大積載量	8,000kg	7,200kg	4,000kg
最大混練量	5.0m³	4.5m³	2.5m³
圧 送 能 力	最大100m (高さ30m)		
混 練 能 力	3m³／時間		

ローリー車

※ローリー車のサイズについては車メーカー・年式等により、若干異なる事があります。